

# 8 カーボン・チャレンジ川崎エコ戦略(C Cかわさき)2009

～川崎市における地球温暖化対策への取組～

「環境」と「経済」の好循環を推進し、持続可能な社会を地球規模で実現するため、「C Cかわさき」の取組をより一層進めてまいります。

## C Cかわさき3つの柱

[平成21年度 予算 1,652,525千円]

川崎の特徴・強みを活かした環境対策の推進

[528,946千円]

環境技術による国際貢献の推進

[155,802千円]

多様な主体の協働によるCO2削減の取組の推進

[967,777千円]



## 平成21年度「C Cかわさき」主な取組

- 太陽光発電の拡大 -

温室効果ガス排出量削減に大きく貢献する太陽光発電の導入を推進します。

### メガソーラー発電の推進 [7,000千円]

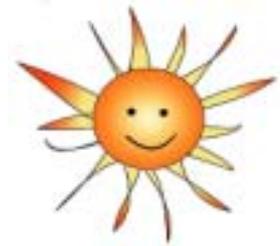
浮島及び扇島におけるメガソーラー発電の設置計画(20,000kW)を契機として、浮島処理センター内環境学習室に整備する太陽光発電等PR施設の基本・実施設計を行います。

### 住宅用太陽光発電設備設置補助の拡充 [63,000千円]

住宅における普及を目指し、現在の補助単価を増額するとともに、補助件数を拡充します。

### 太陽光発電設備導入モデル事業 [23,150千円]

次世代蓄電池として期待される大型リチウム電池を利用した、太陽光発電設備導入モデル事業を高津区役所で行います。



- 電気自動車の普及促進・BDFの試験導入 -

次世代自動車として期待される電気自動車やバイオディーゼル燃料(BDF)の普及に向けた取組を行います。

### 電気自動車導入助成事業 [1,500千円]

電気自動車の普及拡大に向けて補助制度を創設します。

### 市営バスへのBDFの試験導入 [6,321千円]

バイオディーゼル燃料を試験的に導入し、効果の検証を行います。



- 「低CO2川崎ブランド」 -

### 「低CO2川崎ブランド」制度の構築 [20,000千円]

環境技術や製品の間接効果を適正に評価する「CO2削減川崎モデル」に基づき、「低CO2川崎ブランド」制度を構築します。ブランド認定製品を広く発信することで環境技術のイノベーションを促進します。



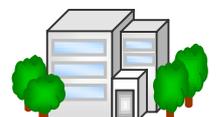
- 環境総合研究所整備に向けた取組 -

### 環境総合研究所基本計画の策定 [5,000千円]

殿町3丁目地区(神奈川口)先行土地利用エリアでの整備に向けて、基本計画を策定します。

### 環境技術産学公民連携事業等 [30,884千円]

環境技術産学公民連携公募型共同研究事業など、環境技術情報センターの事業を通じて企業、大学等の研究機関、NPO、市民などと環境技術研究・開発を推進します。



- 低炭素市役所に向けた取組 -  
市が率先して温室効果ガス排出の削減に向けた取組を進めます。

#### 「グリーン電力購入」の推進

[ 5, 102千円 ]

本庁舎、第2庁舎、第3庁舎で実施している「グリーン電力購入」によるカーボン・オフセットを区役所にも拡大します。

#### 電気自動車の導入 [ 1, 020千円 ]

リースにより電気自動車を2台導入します。

#### ハイブリッド車・天然ガス車の導入

[ 253, 255千円 ]

市営バス、ごみ収集車などの公用車にハイブリッド車、天然ガス車の導入を一層進めます。

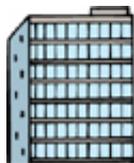
(ハイブリッド車：13台)

#### 屋上緑化・壁面緑化の推進 [ 4, 980千円 ]

本庁舎・区役所の屋上緑化、壁面緑化を一層進めます。

#### ESCO事業 [ 5, 180千円 ]

宮前市民館・図書館、  
麻生市民館・図書館で、  
省エネルギーサービスを  
開始します。



- 環境技術による国際貢献の推進 -  
川崎の優れた環境技術を活かし、地球規模でのCO<sub>2</sub>削減に向けた取組を進めます。

#### 国連環境計画 (UNEP) 連携協調事業

[ 29, 514千円 ]

- ・「アジア・太平洋エコビジネスフォーラム」の開催や国際エコタウンプロジェクトなど、UNEPと連携した取組を進めます。
- ・国連グローバルコンパクトの市内展開を図るため、「かわさきコンパクト」の取組を一層進めます。



#### 国際環境産業推進事業

[ 46, 847千円 ]

環境技術の移転による国際貢献・産業振興を推進するため、川崎国際環境技術展の開催とビジネスマッチングのフォローアップ支援を行います。

#### 環境技術情報の収集・発信 [ 3, 000千円 ]

環境技術情報のポータルサイト構築に向けた戦略を策定し、環境技術情報を広く国内外に発信します。

#### アジア起業家誘致交流促進事業

[ 42, 902千円 ]

市内産業の有する環境技術・知的資源をアジアのパワーと融合させることで、国内外での環境産業の振興を図ります。

- その他の取組 -

#### 「先端産業創出支援制度」 [ 1, 662千円 ]

国際環境特別区構想を推進する取組として環境・エネルギー等の先端技術の事業化を支援します。

#### 川崎駅東口駅前広場の環境に配慮した整備 [ 42, 168千円 ]

川崎の表玄関である川崎駅東口の再整備にあたり、太陽光発電の設置や、LED照明、屋上緑化などを取り入れて設計を行います。

#### 中小企業向け省エネルギー診断の実施 [ 4, 000千円 ]

#### 廃棄物の鉄道輸送 [ 442, 320千円 ]

#### 各区役所を中心としたエコ化の推進

- ・中原区STOP! ヒートアイランド事業
- ・「エコシティたかつ」推進事業
- ・麻生区自然エネルギー活用促進事業 など

#### エコドライブの推進 [ 3, 986千円 ]

エコドライブ支援装置導入補助 など



### 取組の推進に向けて

#### 「地球温暖化対策地域推進計画」改定

さらなるCO<sub>2</sub>削減に向け、「地球温暖化対策地域推進計画」を改定します。

#### 「仮称地球温暖化対策条例」制定

川崎市環境審議会における議論を踏まえながら、改定した地域推進計画をより実効性のあるものとするため、温暖化対策のルールとしての条例制定を進めます。

#### 「環境基本計画」改定

地球温暖化対策など喫緊の課題を中心に、市の環境行政最上位計画である「環境基本計画」を改定します。

#### タウンミーティングの開催

ポスト京都の枠組みが決まる気候変動枠組条約締約国会議 (COP15) の開催を控え、地球温暖化対策について、広く市民や事業者の皆様のご意見を伺うため、タウンミーティングを開催します。